

卓越した運用実績を誇るジェイリバイブ 『運用助言者に聞く、パフォーマンスの秘訣とは？』

情報提供資料

2017年8月

ファンドの設定から10年以上が経過した「SBI 中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ（愛称：jrevive）」は、数々の賞を受賞するなど、その運用実績には定評があります。高パフォーマンスの源泉を探るべく、当ファンドの運用助言を行っている「エンジェルジャパン・アセットマネジメント 株式会社」についてご紹介します。

エンジェルジャパンの理念：社名、エンジェル（angel）に込められた思いとは？

- ✓ 英和辞典で「angel」と引くと、良く知られている“天使”という意味の他に“応援する人”という意味があります。株式投資を通じ、次代を切り拓く革新的な成長企業を応援することで、日本経済の重要な担い手のひとつである「中小型成長株式市場」の新陳代謝を促進させ、日本経済全体を応援したいというのが、エンジェルジャパンの願いの一つです。



※左より、柳葉インベストメントマネジャー、金沢シニアインベストメントマネジャー
内藤チーフインベストメントマネジャー、宇佐美代表取締役

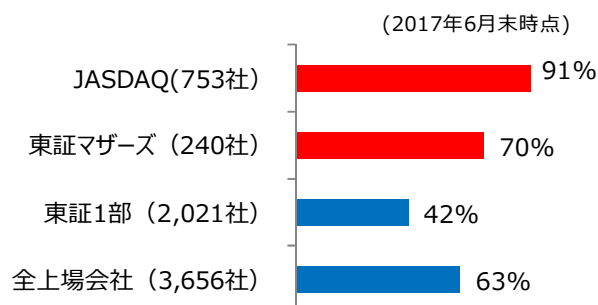
なぜ中小型株へ投資するのか？

- ✓ 当ファンドが投資対象とする中小型成長株投資は、一般的にはとても難しい領域と言われています。それは右図のような制約が存在するためです。
- ✓ 右下図を見ると、ジャスダック市場では9割、マザーズ市場では7割の会社で企業を分析する証券会社のアナリストが1人もついていません。多くの機関投資家は時価総額の大きな企業を投資対象とするので、このような状況生まれるわけです。これは昔から変わっておらず、そのため本来の企業価値が正しく評価されない状況が常に発生しています。この状況が続く限り、徹底した調査による収益の獲得は可能と考えています。
- ✓ したがって、経営者に定期的に面談しているエンジェルジャパンの経験と強みが最も活かされる領域といえます。

中小型株市場への投資に対する制約

1	情報収集が難しい
2	企業業績・事業環境の変化が早い
3	流動性が限定され、株価変動も大きい

証券アナリスト*の担当者0名の企業の割合



* 証券アナリストとは、ブルームバーグ社に情報提供を行っている証券アナリストと定義します。
[出所] Bloombergよりエンジェルジャパン・アセットマネジメント作成

* P.6の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

卓越した運用実績を誇るジェイリバイブ 『運用助言者に聞く、パフォーマンスの秘訣とは？』

情報提供資料

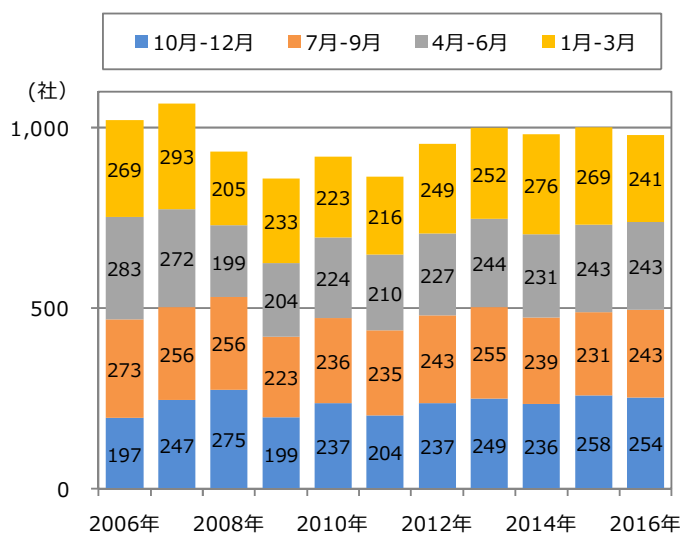
2017年8月

エンジェルジャパン・アセットマネジメントの銘柄選定・・・「個別直接面談」と「チーム運用」が強さの秘訣

- ✓ エンジェルジャパンでは、実際に経営の舵を取っている経営者と継続的に面談することが最も重要と考えています。そのため、投資対象企業の経営者との個別面談を行っており、その数は年間で延べ約1,000社にのぼります。
- ✓ また、判断が難しい成長企業ゆえに、面談にはチーム全員で参加しています。チーム4人は年代も分散され、それぞれの視点で経営者との面談に臨んでいます。さらに毎夕会議で議論を重ね、合議性で投資判断を行うことによって、精度を上げています。こうした積み重ねこそが、エンジェルジャパン最大の強みとなっています。
- ✓ チーム運用の意義は投資判断の精度だけではなく、中長期的に徐々にメンバーが入れ替わることによって、特定個人に依存せずに高品質なポートフォリオを継続的に提供することが可能と考えています。

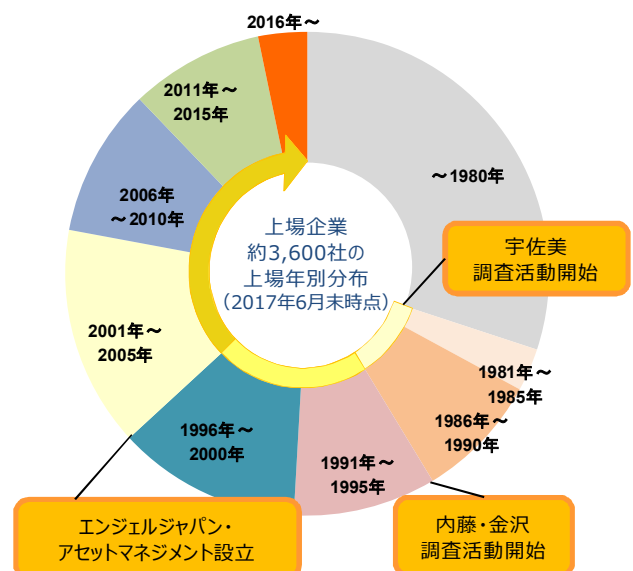


個別直接面談調査件数



【出所】エンジェルジャパン・アセットマネジメント
※2016年12月末時点

エンジェルジャパンの企業調査の歴史



【出所】エンジェルジャパン・アセットマネジメント

卓越した運用実績を誇るジェイリバイブ

『運用助言者に聞く、パフォーマンスの秘訣とは？』

情報提供資料

2017年8月

【よくあるご質問】

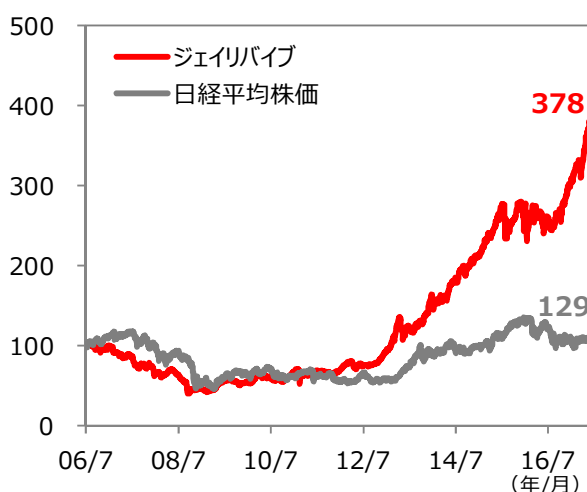
■ ジェイリバイブのポートフォリオの特徴は何ですか？

- ✓ 世の中には、堅実な成長が見込まれながら、何らかの理由で株価が大幅に調整した企業が数多く存在します。こうした企業のさらなる株価下落リスクは比較的小さく、むしろ成長性・堅実性が見直された際の株価上昇余地は高いと考えられます。このような割安成長企業を徹底した調査を通じて厳選し続けている点が大きな特徴です。
- ✓ 1社に依存しないよう約50社に分散していることに加え、最大組入比率も原則4%以内に抑え、組入・売却も徐々に行うなど慎重な運営を行っています。しかも、割安と判断する企業に入れ替えることによって新陳代謝を促し、常に今が「旬」なポートフォリオを維持しています。

■ ジェイリバイブは長期保有に向いているでしょうか？

- ✓ 当ファンドにご投資いただいている受益者の皆様は、いってしまえば信託報酬という名のお給料を払って、エンジェルジャパンのリサーチチームを専属の投資顧問として雇っている状況にあります。
- ✓ 長期の資産形成を目的とする場合、あなたの雇っている投資顧問が運用に失敗し続けた場合であれば、解約という形で解雇するのはやむを得ないでしょう。しかし、長期にわたって収益を積み上げ続けており、エンジェルジャパンの理念に共感いただければ、運用を任せ続けるという選択肢もありではないでしょうか。「ファンドの基準価額が値上がりしたらすぐに売る（解約する）。」というのは、投資環境にもよりますが、好成績を上げている優秀な投資顧問を解雇するようなものです。もちろん、短期的に見れば極端に運用成績が良い時や悪い時もあるので余計に迷ってしまいそうですが、だからこそ長期にわたって好成績を維持しているファンドを選ぶ目線が重要とも言えるでしょう。

設定来のパフォーマンス



【出所】BloombergよりSBIアセットマネジメント作成 ※データ期間：2006年7月末～2017年6月末（基準時点を100として指数化）

期間別リターン

累積リターン	ジェイリバイブ	日経平均	相対リターン (対日経平均)	ジェイリバイブ (年率)
1年間	+50.0%	+28.6%	+21.4%	+50.0%
3年間	+111.6%	+32.1%	+79.5%	+28.4%
5年間	+387.9%	+122.4%	+265.5%	+37.3%
10年間	+323.7%	+10.4%	+313.3%	+15.5%
設定来	+278.2%	+29.6%	+248.6%	+13.0%

卓越した運用実績を誇るジェイリバイブ 『運用助言者に聞く、パフォーマンスの秘訣とは？』

情報提供資料

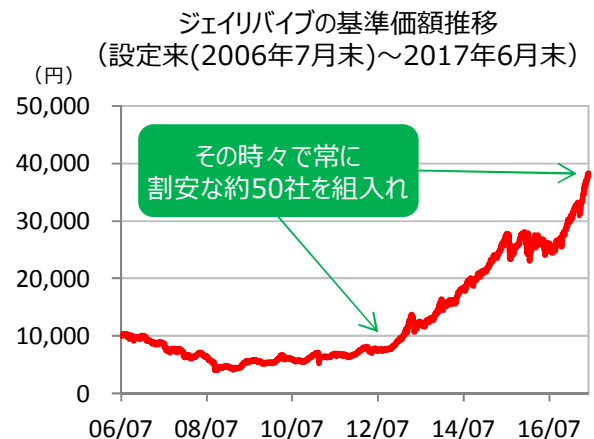
2017年8月

【よくあるご質問】

■ 基準価額が高いから投資をしにくいのですが・・・。

- ✓ 基準価額が高いファンドは買いにくいのでしょうか？
当ファンドの基準価額は10年で3万円以上になりましたが、ファンドの魅力度は10年前と変わりません。
- ✓ 当ファンドでは堅実な成長が見込まれる企業で、かつ株価が大幅に過小評価されている企業を厳選し続けています。しかも、株価上昇に応じて都度入れ替えていることから、常に割安な成長企業の組入れを目指しているご理解ください。
- ✓ つまり、投資家の皆様が変わって、“割安で組入れ、割高で売却する”という行動をファンドで行っているわけですね。実際、年間で約5割の企業が入れ替わっています。したがって、ファンドの基準価額そのものは、投資を開始するタイミングの判断基準にはならないと考えます。

ジェイリバイブの銘柄組入れイメージ



過去のジェイリバイブの組入銘柄の回転率

	期初 銘柄数	新規 組入	期末 銘柄数	回転率
年平均*	49	25	50	50%

* 2008年～2016年

※ 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

卓越した運用実績を誇るジェイリバイブ 『運用助言者に聞く、パフォーマンスの秘訣とは？』

情報提供資料

2017年8月

ファンドに関するご留意事項

■ ファンドにかかるリスク

本ファンドは、マザーファンドを通じて主に国内株式に投資を行います。株式等値動きのある証券を投資対象としているため、基準価額は変動します。特に投資する中小型株式等の価格変動は、株式市場全体の平均に比べて大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。

信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者に帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

(主な変動要因)

①価格変動リスク、②流動性リスク、③信用リスク

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。

お申し込みの際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

■ 直接・間接的にご負担いただく費用等

購入時手数料	上限 3.24% (税抜3.0%) (お買付時に直接ご負担いただく費用)
信託財産留保額	上限 0.3% (途中解約時に直接ご負担いただく費用)
運用管理費用 (信託報酬)	上限 年1.836% (税抜：年1.7%) (保有期間中にファンドが負担する費用 (間接的にご負担いただく費用))
その他の費用および手数料	ファンドの監査費用、有価証券売買時にかかる売買委託手数料、信託事務の処理等に要する諸費用等が信託財産から差引かれます。これらの費用は、監査費用を除き運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。

投資者の皆様にご負担いただく手数料等の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

«ご注意»

投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申し込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

■ 投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

* P.6の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

卓越した運用実績を誇るジェイリバイブ

『運用助言者に聞く、パフォーマンスの秘訣とは？』

情報提供資料

2017年8月

■ 税金について

税金は以下の表に記載の時期に適用されます。

以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法などにより異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税※及び 地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金（解約）時 及び償還時	所得税※及び 地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

※復興特別所得税を含みます。

- ・ 上記は平成29年6月末現在のものです。税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。
- ・ 少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」、未成年者少額投資非課税制度「愛称：ジュニアNISA（ジュニアニーサ）」をご利用の場合
NISA及びジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・ 法人の場合は上記とは異なります。
- ・ 税金の取扱いの詳細については、税務専門家にご確認されることをお勧めします。



商 号：SBIアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第311号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会

本資料のお取扱いについてのご注意

- ・ 本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。
- ・ 本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。
- ・ 投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。
- ・ 投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。
- ・ お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。